

森町教育委員会定例会会議録 (要旨)

会 議 名	平成29年1月森町教育委員会定例会				
開 催 日 時	平成29年1月25日(水) 13時30分				
会 場	森町文化会館 第3研修室				
出席委員	委員長	井口 始			
	委員長職務代理者	岡本孝祥			
	委 員	村松加代子			
	委 員	鈴木眞子			
	教育長	比奈地敏彦			
出席者	学校教育課 課長	西谷ひろみ	社会教育課 課長	鈴木富士男	
	課長補佐	古川敏勝	課長補佐	杉山秀彦	
	学校教育係長	小澤貴代美	課長補佐	北島恵介	
	庶務係長	岩井秀司			
傍 聴 者	なし				

1 開 会

委 員 長	委員の出席を確認し、開会を宣告。
-------	------------------

2 前回会議録の承認

委 員 長	事前に配付してある前回定例会の会議録について、質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
委 員 長	前回定例会会議録の承認を宣し、教育長の報告を求める。

3 教育長の報告

委 員 長	12月に開催及び出席した各種会議等について、教育長からの報告を求める。	
教 育 長	4日・仕事始め式 ・森町消防団出初め式 (ミキホール)	(町長訓示) (町長・消防団長訓示、来賓挨拶、永年勤続表彰、分列行進、放水)
	5日・課長会議 ・第8回総合計画策定委員会	(各種調査の分析と町政への生かし方 3月議会定例会等) (諮問案検討等)
	6日・園長・校長会	(郷育3 冬休み中の反省、1月の行事、年度末教職員人事評価)
	8日・森町成人式(ミキホール)	(参加希望156人 祝辞、謝辞、成人の主張 アトラクション、記念写真撮影 落ち着いた式)
	10日・天方小学校体育館視察	(耐震工事完成後の現場確認)
	12日・三市町教育長会(磐田にて)	(磐周の教育上の諸問題、管理職の登用について、

	<p>13日・日電ビジネス役員来庁 (情報交換)</p> <p>14日・各種学級担当者研修会 (新年の挨拶)</p> <p>16日・課長会議 (挨拶、講演会 柳川 由紀氏 「親力アップの家庭教育」)</p> <p>17日・第4回社会教育委員会 (超過勤務の在り方 事故報告等)</p> <p>18日・磐周校長会事務局長来庁 (教育委員会表彰被表彰者の推薦 夢づくり大学の状況説明等)</p> <p>19日・静西教育事務所総括管理主事との校長面接 (情報交換)</p> <p>・議会新年会(議員との懇談会) (次年度学級編制、職員態勢、経営構想、職員の異動希望確認)</p> <p>20日・町長査定 ※社会教育課 (町議会議員との情報交換・懇親)</p> <p>21日・森町社会福祉大会 (一般会計予算要求の査定)</p> <p>22日・文化財防災訓練(神社関係者、消防団、町内会等参加) (来賓として出席 講演会あり)</p> <p>(天宮神社にて実施 挨拶 放水訓練等見学)</p> <p>23日・町長査定 ※学校教育課 (一般会計予算要求の査定)</p> <p>・野村教育事業団役員来庁 (新年の挨拶)</p> <p>25日・森町教育委員会 (定例会)</p> <p>26日・磐周校長会冬季研修会 (教育長代表挨拶)</p> <p>27日・森町校長会新年懇談会 (各校の取組の情報交換と懇親)</p> <p>29日・元町長 村松藤雄氏 叙勲記念 祝賀の集い (旭日小綬章を祝う会)</p> <p>31日・三市町教育長会 (管理職の登用について 教育問題の情報交換)</p>
委員 長	教育長の報告について、質疑を求める。
委員 全員	質疑なし承認。

4 付議する案件

【議 事】

委員 長	<p>議事について事務局に説明を求める。</p> <p>議第26号 平成28年度教育顕彰式被表彰者の選考について説明を求める。</p>
庶務係長	<p>議第26号 平成28年度教育顕彰式被表彰者の選考について</p> <p>教育功労者の顕彰候補者一覧のNo.1、吉筋さんは、学校教育指導主事として4年間勤められた。No.2の山本さんは、社会教育指導員として4年11か月尽力いただいた。いずれも教育功労者の選考基準の(5)教育機関及び事務局に嘱託職員として概ね4年以上勤務に合致する。推薦者は教育委員長。</p> <p>No.3の天野さんは、民生委員として9年間務めたとして、一宮の大久保町内会長から推薦があったが、民生委員というだけでは、教育功労者の選考基準には該当しないため、他に教育に関する特別な活動があったか確認しようとしたが、町内会長と連絡が取れず、確認できなかった。一宮幼稚園と宮園小学校へ聞き取りをしたところ、本の読み聞かせをしたり、一宮交番前の交差点で毎朝街頭指導をして、必要に応じて学校へ連絡をしたりと尽力されているとのこと。いずれも大変ありがたい活動ではあるが、いずれも教育功労者の選考基準には該当しないものと思われる。</p> <p>No.4の亀山さんは、教育委員を4年以上在任ということで、米倉町内会長から推薦があったが、平成26年度に同内容にて表彰されている。推薦書が提出されたので、資料に掲載したが、表彰の対象には該当しないものと思われる。</p> <p>No.5の山本さんは、皇后杯全国都道府県対抗女子駅伝に選出され、2区を任されたとして、社会教育委員長から推薦があった。</p> <p>表彰規程の第2条の教育、学術、技術その他文化の振興に貢献し、その功績が顕著な者に該当。</p>

	<p>最後に、No.6の駅伝競走大会森町チームは、3年連続16回目の入賞を果たしたことにより社会教育委員長から推薦が上がっている。</p> <p>事務局としては、以上6件のうち、No.1、2、5、6が表彰対象となると考えるが、教育功労者について選考をお願いする。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員長	明らかに基準に該当しない場合も資料に載せるのか。
庶務係長	事前に該当しないものとして、推薦者と調整がとれている場合は、載せないこともできるが、推薦書が提出されているため、資料には掲載した。
学校教育課長	事前に話ができれば推薦書の提出を控えていただくこともできるが、今回は、郵便等で推薦書が出ており、連絡も取れないため、文書で回答する必要があることから、審議の対象とした。
委員長	4番については、判断理由がはっきりするが、3番については、判断が難しい部分がある。民生委員ということであれば、教育表彰の対象とはならない。
村松委員	民生委員としての功績については、他の機会で取り上げられた記事を見た。
岡本委員	選考基準に当てはめるとなると、毎回変えるわけにはいかず、難しい場合もある。
委員長	事務局案のとおり3番と4番は除外するということでよろしいか。 5番の山本知世さんは、6番の駅伝にも該当され、両方で表彰となるが、問題はないか。
庶務係長	高校生の本多さんも両方で表彰することになる。
学校教育課長	過去には、三郷さんも駅伝と個人で教育功労賞を受賞されたことがある。
委員全員	他に質疑なく承認。
庶務係長	<p>小学校については、推薦書が16件出ている。理科研究、読書感想文、ポスターコンクール、陸上競技等で優秀な成績を収めている。</p> <p>スポーツについては、磐周で1位、西部で2位、県で3位以内ということでははっきり判断ができるが、文化については多くのコンクールやコンテストがあり、賞の数やエントリー数も様々であるため、今までの出品状況等により基準を設けてある。</p> <p>一覧表で二重丸で示しているものが、審査基準に照らし基準を満たしているもの。丸のない3件について説明する。</p> <p>No.2の飯田小学校2年の鈴木さんは、磐周児童生徒理科研究作品審査会にて特選を受賞されたとして、飯田小学校長から推薦された。小学校1・2年には、金賞はないが、同レベルに該当すると思われる。</p> <p>No.4の宮園小学校1年の藤田さんは、mpi主催のパートナー キッズ コンテスト全国大会 小学生の部の絵本部門にてベストパフォーマンス賞を受賞し、宮園小学校長から推薦がされた。これは、父兄から学校長に推薦の依頼があったものと聞いている。</p> <p>このmpiは子どもの英語教材の開発や販売を行い、かつ英語教室で子どもたちに英語を指導してる会社のようなものである。今回の全国大会もmpiで学んでいる生徒たちの発表の場としてmpiのカリキュラムの成果をアピールする大会のようで、参加者も会員のみとなっている。</p> <p>事務局で検討したところ、この参加の範囲が特定されているmpiの会員のみでの全国大会で1位ということでは、表彰に該当しないと考える。</p> <p>なお、昨年度も同社のコンテストにて入賞したとして推薦があがったが、同様の理由により非該当となっている。</p>

	<p>No.11の森小学校1年の竹下さんは、読売新聞社主催 文部科学省後援の全国小・中学校作文コンクールの静岡県審査において優秀賞を受賞され、森小学校長から推薦があった。</p> <p>静岡県内の小学校低学年で130点の応募がある中で、最優秀賞1名、優秀賞が4名であり、県大会で2位に相当すると考えられるため、表彰基準の県大会3位以上に該当すると思われる。</p> <p>No.15の森小学校6年の村松さんは、磐周小学校陸上ランキング 女子走り高跳びにおいて、第1位となったとして、森小学校長から推薦があった。村松さんは、10月12日にエコパスタジアムで開催された大会で磐周で1位となり、表彰基準の磐周地区の大会優勝に該当するものと思われる。</p> <p>以上、小学校の顕彰候補者について、特にNo.2の鈴木さん、No.4の藤田さん、No.11の竹下さん、No.15の村松さんの3人について審査をお願いする。</p>
学校教育課長	No.15の磐周小学校陸上ランキングについては、袋井・森地区の大会のタイムを磐周全体と比較して1位となっている。他とは違うため、丸がついていない。確認のため、審査をお願いしたい。
委員長	ランキングという考え方は、中学校でもあるか。
社会教育課長	標準を超えると県大会出場というようなことはある。
岡本委員	以前に表彰したことがあるか。
学校教育課長	水泳で表彰したことがある。
委員長	以前は、小学校も中体連のように磐周大会があったが、現在は無くなったため、小学校長としては、このようなことも認めてあげたいということから推薦されたと思われる。
学校教育課長	袋井・森の大会で1位になっても大会が該当になっていないので表彰されない。磐周の大会がないので、ランキングで該当としたい。
鈴木委員	該当で良いと思う。
委員長	4番のみ残念ながら除外ということでよろしいか。
委員全員	他に質疑なく承認。
庶務係長	<p>中学校生徒スポーツ・文化功績者顕彰候補者は、理科研究、席書コンクール等で優秀な成績を収めたとして、推薦書が6件出ている。</p> <p>小学生同様、丸の付いていないNo.6の鈴木さんについて、説明する。</p> <p>No.6の天竜特別支援学校 中学1年の鈴木さんは、静岡県教育委員会主催の薬物乱用防止ポスター・標語コンテストの標語部門において、中学の部で応募総数250点の中から、最優秀賞に次ぐ優秀賞を受賞されたとして、学校長から推薦があった。県大会2位に相当すると考えられるため、表彰基準の県大会3位以上に相当すると思われる。</p> <p>以上中学生について選考をお願いする。</p>
委員長	以上について質疑を求める。
委員全員	質疑なし承認。
庶務係長	<p>高等学校については、推薦書が4件出ている。</p> <p>1件目の遠江総合高等学校 男子ハンドボール部は、静岡県高等学校総合体育大会の西部地区予選にて優勝、静岡県高等学校新人ハンドボール大会の西部地区予選にて準優勝されており、表彰対象となる。</p> <p>2件目の磐田農業高等学校3年の本多さんは、陸上800mにおいて、全国高等学校総合体</p>

	<p>育大会 陸上競技大会 で6位入賞、西部大会で優勝、静岡県大会で3位、東海大会で4位入賞された。また、国民体育大会、日本ジュニア陸上競技選手権大会に出場され、表彰対象となる。</p> <p>3件目の浜松学芸高等学校2年の熊谷さんは、浜松市主催の「十湖賞」俳句大会にて、高校生の部で特選に入賞されたとして、学校長から推薦があった。この俳句大会は、小学生の部と中学生の部が浜松市内の小中学生、高校生の部は静岡県内の高校生、一般の部は全国を対象に募集しており、全体では、4,335名、10,476句の応募があった。熊谷さんは、高校生の部で、県内503名、1,391句の応募の中から、十湖賞、県教育長賞に次ぐ特選を受賞され、表彰基準の県大会3位以上に該当するものと思われる。</p> <p>4件目の浜松市立高等学校2年の竹下さんは、平成28年11月19日（土）・20日（日）開催の静岡県高等学校新人体育大会 西部地区予選のテニス競技 個人ダブルスにて準優勝され、表彰対象となる。</p> <p>以上、高校生の顕彰候補者について選考をお願いする。</p>
委員 長	以上について質疑を求める。
委員 長	「十湖賞」とは。
庶務係長	浜松市東区が松島十湖をはじめとする多くの俳人を輩出しており俳句の郷として位置づけている。表彰式は2月11日だが、通知が届いたとして推薦があった。
委員 長	県の3位相当とのことだが。
庶務係長	1人4句まで応募可能、県内503名、1,391句の応募の中で十湖賞、県教育長賞に次ぐ特選を受賞されている。
学校教育課長	浜松市主催ということではあるが、高校生は県内の高校生を対象に募集していることと、浜松市長賞ではなく県教育長賞に次ぐ賞を受賞されている。
委員 長	逆のケースで、遠江総合高校で表彰された生徒がいたと思うが、森町外の方だった場合はどうなるのか。
岡本委員	団体の場合に分かりにくいケースもあるが、個人であればはっきりすると思われる。
委員 長	難しいところではあるが、外に出て学んでいるが、森の将来有望な人材をして表彰するというところでよろしいか。
岡本委員	3位以内というところが拠り所となる。
委員 全員	他に質疑なく承認。
庶務係長	<p>青少年善行表彰については、推薦なし。</p> <p>例年、顕彰式典の中で表彰の後、理科研究や英語スピーチなどを5分程度お願いしているが、今年は5ページのNo.2、旭が丘中学校3年の近藤さんをお願いしたいと考えている。近藤さんは、納税貯蓄組合連合会主催の「納税作品コンクール」作文の部において、磐周18校1,059点の作品から、上位入賞者として静岡県納税貯蓄組合連合会の審査を経て、東海で4名受賞される東海納税貯蓄組合連合会長賞に入賞された。</p> <p>作品は、「税が守る健康」という題名で、こども医療費助成制度と税について書かれた作文の発表をお願いしたいと考えている。</p> <p>顕彰式の日程と役割について説明する。日程は、10月の定例会にて承認いただいたとおり3月11日（土）10時開式、会場は、文化会館小ホールとなる。</p> <p>役割については、記載のとおり例年に則り、事務局で決めた。当日は岡本委員が出席できないため、開式のことばを鈴木委員、町民憲章の唱和を村松委員、あいさつを井口委員長をお願いしたい。来賓の町長と議長から祝辞をいただく。表彰については井口委員長に</p>

	<p>お願いしたい。青少年善行表彰については、例年、社会教育委員長にお願いしているが、本年度は今のところ該当者がいない。代表者の発表後、教育長に閉式のことばをお願いし、11時閉式の予定。</p>
委員 長	<p>以上について質疑を求める。</p>
委員 全員	<p>他に質疑なく承認。</p>
委員 長	<p>議第27号 森町立小・中学校児童生徒の通学学校指定規則の一部を改正する規則の制定について説明を求める。非公開とする。</p>
学校教育係長	<p>議第27号 森町立小・中学校児童生徒の通学学校指定規則の一部を改正する規則の制定について</p>
委員 全員	<p>承認。</p>
委員 長	<p>議第28号について説明を求める。非公開とする。</p>
学校教育係長	<p>議第28号 平成28年度準要保護の認定について</p>
委員 長	<p>以上について質疑を求める。</p>
委員 全員	<p>承認。</p>
委員 長	<p>議第29号 町指定文化財の文化財保護審議会への諮問について説明を求める。</p>
社会教育課 北島補佐	<p>議第29号 町指定文化財の文化財保護審議会への諮問について 所有者・管理者から依頼のあった文化財新指定物件が3件。 1件目は、小國一宮大鏡三ツ石で、定例会資料と本日の別添資料との違いがあるが、小國神社から千年前より神社のものであるとの話があり、調査したところ申し出のとおりであったため、占有者を森町から小國神社に訂正した。分類が史跡となっているが、石の単体で民俗的遺物であることから有形民俗へ変更。 一宮の荘域を定めるにあたり、橘、虫生との境界線上に榜示石が置かれた。特に加工したのではなく、自然石を埋めたもの。浅羽荘や池田荘などの荘園が近くにはあったが、榜示石が現存するところは、遠州をはじめ国内でも珍しく貴重な遺物。 近年、バイク等の通行により、破壊された形跡があり、文化財指定の申し出があった。 2件目も、小國神社創始に関係するもので、有形文化財「小國一宮大城戸」史跡。 場所は円田、所有者は小國神社及び地元の北島廣保さん。両方からの申し出。平成7年以前の発掘調査の結果、中国からの舶載陶磁が多く出土され、荘園の現地支配の要である。 この遺跡は、国指定小國神社舞楽だけでなく、県指定「遠州一宮田遊び」にも深く関係する県の重要遺跡である。 3件目は、遠州下天方村新田開発関係文書、いわゆる古文書史料のこと。 以前、所有者から町に寄贈されており、内容については目録のとおり。 慶長5年の大水害により太田川や天竜川の流路が大きく変わり、太田川の大改修が行われた。森の町についても、この災害から現在の町の形成に至ったことが明らかになっている。 これに合わせて園田・飯田地域の田面の再整備と新田開発が進んだ。 指定候補の文書のうち、特に旧田中村の慶長初年からの年貢受け取り状は極めて貴重な史料であり、残存するこの時期のものは遠州で唯一。これを含め275点の古文書をまとめて指定したい。 審議会の後、答申をいただき、再度教育委員会に諮る予定。</p>
委員 長	<p>以上について質疑を求める。</p>

岡本委員	オートバイによる破壊に対して保護するのか。
社会教育課 北島補佐	保護・保存しなければならない歴史的重要な遺産であり、指定されれば、保護されるようになる。 所在の火切道の下に林道ができたため、ほとんどの方は通らなくなったが、あえてここを通る人もいる。本宮山へ行ったときに、見ていただくと良い。
岡本委員	新聞に載ることで見学者はあるか。
社会教育課 北島補佐	訪ねてきた方はいる。 史料には、石の上で亀の甲羅を焼く亀トをやっていたと書かれている。これに関連する場所として、浜松の河勾、掛川の亀の甲、小笠の高橋については、亀を捕まえたり、甲羅を加工する者が置かれた場所ではないかということが分かってきた。森町だけではなく、遠江を代表する遺跡と言える。
委員全員	他に質疑なく承認。

5 連絡事項

委員長	連絡事項について、説明を求める。
庶務係長	次回2月の定例会は2月24日(金)午後1時30分から第3研修室で開催する。 平成28年度卒業式、平成29年度入学式出席者について(村松委員3月14日と15日交代) 第2回総合教育会議の「開催日程」の調整について(2月16日(木)午後で調整)

6 閉会

委員長	以上で本日の日程を終了し、閉会とする。 14時46分閉会
-----	---------------------------------

上記のとおり、会議の顛末を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

署 名 人 委 員 長

委 員

委 員

委 員

教 育 長

事 務 局
